



たらぎ議会だより

No.124

令和4年7月28日
熊本県多良木町議会発行

6月定例会議

補正・専決 . . . P 2～3

一般質問 . . . P 6～8

陳情・要望 . . . P 9



新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業費 1億1,799万円の主な事業 (千円切り捨て)

- 防災トイレ等整備事業(車中泊対応トイレ及びシャワー室整備) …… 3,250万円
- 防災活動支援事業(町民体育館災害用備蓄倉庫・スロープ等整備) …… 1,040万円
- 感染症対応水道蛇口自動水栓化事業(各保育園並びに各小学校) …… 1,189万円
- シンボル魅力度向上プロジェクト事業(ブルトレ集客・町内周遊活性化事業) …… 499万円
- 公共施設空調・換気システム整備事業(保健センター空調改修) …… 4,534万円
- 公共的空間衛生確保事業(選挙投票環境構築・研修センターマイクシステム改修) …… 518万円
- ペーパーレス対策システム構築事業(選挙投票環境構築・電子契約システム導入) …… 649万円

専決処分

- ◆町税条例の一部を改正する条例
 - ・地方税法施行令及び地方税法施行規則等の改正によるもの
- ◆国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 - ・地方税法施行令及び地方税法施行規則等の改正によるもの
- ◆特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例
 - ・特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の改正によるもの
- ◆令和3年度一般会計補正予算
 - ・1,372万4千円を追加し総額81億9,698万3千円とする
- ◆令和3年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算
 - ・2,262万3千円を減額し総額13億6,437万円とする
- ◆令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算
 - ・587万7千円を減額し総額1億5,521万円とする

専決処分とは、議会が議決すべき事項を、町長が予算措置等特別な場合に限り議会に代わり処理することであり、これを議会に報告しなければならない。



令和4年度に繰り越される主な事業 (千円切り捨て)

- ★住民記録システム改修事業 …… 237万円
- ★集落道路整備事業 …… 1,306万円
- ★社会資本整備総合交付金道路事業 …… 9,896万円
- ★町道口の坪覚井線整備事業 …… 1,953万円
- ★林業用施設災害復旧事業 …… 2億3,822万円
- ★住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業 …… 1,727万円
- ★農業用施設災害復旧事業 …… 1,054万円
- ★公共土木施設災害復旧事業 …… 400万円



被災した槻木北線

“車中泊対応トイレ及びシャワー室完備” 防災トイレを整備!!

ファミリーパーク内

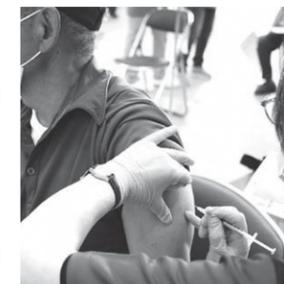
◀新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業費で対応! (P3参照)

一般会計補正

1億7,259万9千円を追加し
予算総額83億5,859万9千円とした。

歳出予算の主なもの (千円切り捨て)

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 …… 2,025万円
 - ・4回目接種の経費を追加
- 学園費 …… 745万円
 - ・定員に満たないため不足分の指定管理委託料を追加
- 参議院議員選挙費 …… 284万円
- まちづくり推進事業費 …… 200万円
 - ・多良木6区の3備品購入等
- 非常備消防費(国委託事業) …… 542万円
 - ・消防団の力向上モデル事業で山林火災対応資材等購入及び遠距離無線機を設置
- 子育て世帯生活支援特別給付事業 …… 975万円
 - ・5万円×140人を想定して給付金計上
- 林業用施設災害復旧費 …… 100万円
 - ・作業道荒水谷線(測量設計委託料)



ワクチン接種風景



遠距離無線機ジオチャット

特別会計補正

- 介護保険は57万9千円を追加し総額15億5,307万9千円

6月定例会議は7日から13日まで7日間開催し、専決処分の報告6件・報告3件・同文議決1件・条例等5件・補正予算2件・人事案件3件・委員長報告1件・発議1件を審議可決した。
一般質問には3人が登壇し町長・執行部の考えを質した。

Q 中学校新校舎のプールや体育館はどうするの？

A 旧多良木高校の第三体育館とプールを活用

厚生建設文教常任委員会

令和5年9月の開校に向け校舎本体工事が始まった。それと並行して、旧多良木高校施設のプールと体育館を有効活用するとともに、体育館一階には駐輪場を作るなど生徒の利便性と安全面の確保に配慮された設計となっている。新校舎は「球磨支援学校」と同じ敷地に建ち、ともに支え合う共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育の推進に期待できるものである。

常任委員会としては、世界情勢に伴う物価・資材の価格上昇など建設に関し懸念材料はあるが、子どもたちの教育環境に影響を与えないように注視していく。



有効活用される体育館とプール

Q 架線集材とは何？

総務産業常任委員会

町は町有林を活用した循環型林業を目指して主伐事業を委託し、林業従事者の雇用促進及び各種林業作業の修練の場としている。そして、この11年間で約98ヘクタールの主伐により地拵え・植栽・防護ネット設置・下刈りが実施された。また、今年度より切捨て間伐・枝打ちの作業も実施予定である。

立木を搬出するには大きく分けて架線系と車輛系という2つの方法があり、近年は山に機械道を作り林業機械で直接搬出する車輛系を主流として実施してきた。しかし、今回の現地は急峻な地形のため道を作るのが困難と判断し架線集材で実施する計画である。

この架線集材を実施するその他の目的は、近年架線作業の減少により少なくなった架線設置・集材機運転等ができる林業従事者（技師）の育成や山地災害の抑制を図ることである。



急峻な現場での架線（ワイヤーロープ）集材

人事案件 人権擁護委員の推薦に同意

- 再任 黒木 亮平 さん（黒肥地）
- 再任 北川 かほり さん（多良木）
- 新任 内場 さち さん（多良木）
- 退任 川邊 かずのり 教 さん（久米）
（令和4年9月30日まで）

人権擁護委員は、皆さんの問題解決のお手伝いをします



人権擁護委員とは・・・
人権擁護委員法に基づいて、日本の市町村単位で配置される非常勤職員。法務大臣が委嘱するボランティアであり、特別職の国家公務員である。

辺地に係る公共的施設の総合整備計画(槻木地区) 令和4年度～8年度の5年間

(単位：千円)

区分	事業費	財源内訳		一般財源のうち *辺地対策事業債 の予定額	
		*特定財源	一般財源		
林道	橋梁長寿命化事業 林道舗装事業	48,223	19,371	28,852	23,300
消防施設	小型動力ポンプ 購入 1台	1,320	0	1,320	1,300
合計		49,543	19,371	30,172	24,600



長寿命化される
犬喰橋5号橋

*特定財源…国・県の補助 *辺地対策事業債…元利償還金の8割が交付税措置される。

令和3年度分 町議会議員の税等納付状況

「多良木町議会議員政治倫理条例」により町議会議員の税等の納付状況を公表します。

令和4年3月末現在

職名	氏名	町民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康 保険税	後期高齢者 医療保険料	介護保険料	水道料金	下水道 使用料	下水道事業 受益者分担金
議長	高橋 裕子	○	—	—	—	—	○	—	—	—
副議長	中村 正徳	○	○	○	—	—	○	—	—	—
議員 (議席番号順)	林田 俊策	○	—	○	○	—	○	—	—	○
	坂口 幸法	○	○	○	○	—	—	○	○	—
	村山 昇	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	魚住 憲一	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	源嶋たまみ	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	豊永 好人	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	久保田 武治	○	○	○	○	—	○	○	—	—
	宇佐 信行	○	○	○	○	—	○	○	○	○
猪原 清	○	○	○	○	—	—	—	—	—	
落合 健治	○	○	—	○	—	—	—	○	○	

【表示例】 「○」 …… 当該年度に納付すべき額がすべて納付されている場合
「×」 …… 当該年度に納付すべき額に未納がある場合
「—」 …… 本人に納付義務がない場合

源嶋たまみ 議員



さいとは言えない。今後の課題として検討していく。



母子手帳アプリ「母子モ」

地域密着型の母子手帳アプリ「母子モ」を使い子育て支援をする考えは。

岡本住民ほけん課長

導入している自治体に尋ね、見送った経緯がある。国の成長戦略実行計画で定期予防接種、児童手当、妊娠から就学前までの子育て関連手続きをボタン一つで申請できるサービスが計画されている。令和5年度から全国展開される予定なので、国の動向を注視しながらやっていきたい。

健康づくりの推進は

健康寿命を上げる取組が大事

質問

人間ドックの対象年齢が74歳までになったのは県の指導によるものか。

岡本住民ほけん課長

対象年齢の引き上げは町独自で見直した。健康寿命を引き上げる取り組みが大事で、人間ドックの他にも疾患の多いものの健診をセットとして組み合わせながら対象年齢の引き上げも見直しができないか研究していく。

質問

人吉医療センターで人間ドックを受診できないかとよく言われるが健診機関の見直しは。

岡本住民ほけん課長

健診機関の見直しをした経緯もあるがコスモのほか



総合健診センター「コスモ」

第6次総合計画の周知は

ホームページで公表する

質問

本計画をいつまでに町民に周知するのか。

林田企画観光課長

本年度の実施計画は現在取りまとめ中で、策定し議員配布後、町のHPで公表する。

質問

この計画を実行に移すためのプロセスは。

林田企画観光課長

総合計画に記載している指標について、毎年度の実績を把握し、議会・まちづくり推進委員会に報告し意見をいただくとしている。

質問

計画の具体的周知方法は。

林田企画観光課長

広報たらぎに計画の内容を数回に分けて掲載する。

その他の質問

- ①女性管理職の登用は
②校則について



質問

町がこの計画により、どのように変化するのか町長の展望は。

町長

これから町を支えていく若い力、新しいことに挑戦する人たちをバックアップしていきけるような町を議会との議論の中から作ってきたい。

学童保育の現状は

190名が利用している

質問

18時以降の延長保育は可能か。

新堀福祉課長

現在の支援員の体制で受け入れが可能なのかという問題もあり、各学童クラブと検討したうえでの判断になる。

町長

各学童クラブの運営は町からの委託事業で行っているため、運営主体である経営者に町からこうしてくだ

学童保育の利用者数と延長保育の現状は。

新堀福祉課長

たらぎっ子学童54名、わかば園68名、くろっ子学童

SNSいじめ対策は

対策委員会で組織的に対応

質問

SNSいじめについて今後どのように把握していくのか。

黒木生涯学習課長

いじめ認知件数は令和3年度16件であったが、SNS関連が主だった理由によるいじめの報告はない。

質問

SNSいじめについて今後どのように把握していくのか。

黒木生涯学習課長

町にはSNSを使いたいじめについて本人や教育関係者等から相談・報告があがってきているか。

質問

学校現場では担任教師等による日常的な観察、定期的な面談の開催、「ネット上の侵害感」という質問項目が追加されたアンケートの実施など、いじめ防止対策を講じるとともに数多くのアンテナを張り巡らせ実態把握・早期発見に努めていただいている。また、学校から教育委員会に定例報告が毎月、提出されている。

質問

SNSという新たな社会現象に起因するいじめ問題に対する防止策・対応策を

24時間子供SOSダイヤル
0120-0-78310 (通話料無料)
いじめに悩んだり、学校に行きたくないとき、心配な友達がいいたら、一人で悩まず、いつでも電話で相談してください。

文科省HPより

計画の具体的周知方法は。
広報たらぎに計画の内容を数回に分けて掲載する。

くぼた たけはる
久保田 武治 議員



Q 町民・事業者への支援は

A できるものについては検討する

新堀福祉課長

物価高騰等の影響は全町民に関するものであるため、追加の支援は現在のところ考えていない。

質問

子育て世代への特別給付金や学校給食への支援は。

町長

まだ食材の値上がりもしていないので交付金での給食費の負担軽減策は考えていない。

新堀福祉課長

物価高騰を考慮し子育て世代全体に行き渡るような支援を検討している。

質問

経済活性化・町民支援のための商品券配布などの支援策は。

町長

生活困窮者については社協を通じて対応できているため、今のところ商品券配布などは考えていない。

質問

事業者への電気・ガス料金の補助や農家への支援策は。

小林産業振興課長

事業者への支援は広範囲で多岐にわたるため現状把握も困難で、財源としても非常に厳しいものと考えており現在検討はしていない。農家の飼料等の高騰については非常に危惧している。早急な手当が必要と考えている。



モオ〜、たいへん!

Q 職員「超過勤務」対策は

A 課長と協議のうえ対応

質問

ひと月の超過勤務が過労死ラインの80時間を超える職員や規則上限の45時間を超える職員が74名いるが慢性化していないか。

仲川総務課長

機構改革による業務調整、職員採用(9名)などで対応しているが、コロナ関連の業務で超過勤務が増加している。

質問

人員不足、職員配置・業務分配が適正でなく超過勤務を余儀なくされているのではないか。

仲川総務課長

職員の配置換えや会計年度職員の増員などで対応しているが、職員不足の懸念もある。

町長

担当課長とも協議しながら、無理がない態勢を作っていくたい。

超過勤務時間表

	超過勤務時間												総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
45時間以上人数	11	10	9	5	4	5	10	4	1	2	5	8	74
最高時間/月(個人毎)	107	149	119	85	82	66	190	119	87	54	98	198	
	最高時間/年(個人毎)												1,091

《その他の質問》

- ① 豪雨災害の備えについて
- ② 移住定住促進の取り組みについて
- ③ 球磨川水系河川整備計画について

みなさんからの陳情・要望

受理番号	受理年月日	請願・陳情等の区分	件名及び要旨	提出者の住所氏名	付託委員会
1	令和4年6月1日	要望書	多良木町の街路灯に関する要望書	多良木町商工会 会長 味岡 和國	総務産業常任委員会
2	令和4年6月1日	陳情書	シルバー人材センターに対する支援を求める陳情書	多良木町シルバー人材センター 理事長 吉瀬 浩一郎	厚生建設文教常任委員会

協議結果

1 街路灯に関する要望書

決定及びその理由

継続審査

本件の要旨は、平成元年度に設置した街路灯の管理について現在、商工会で管理している184基と町で管理している119基、合計303基すべての街路灯を今後、町に於いて統一的に維持管理をしてほしいと言うものである。この旨の要望を受け本委員会で審査した結果、街路灯の維持管理については多良木町(甲)多良木町商工会(乙)(以下甲乙という)に於いて平成2年に「多良木町街路灯管理協定書」が締結されている。この協定書の第4条に必要な事項は(甲)(乙)協議の上定めるとしてあることから、まず(甲)(乙)に於いて協議されるべきであり、その後の経緯で再度審議することで意見が一致したため今回、継続審査とした。



2 シルバー人材センターに対する支援を求める陳情書

決定及びその理由

採択

本件の要旨は、令和5年10月から始まる「消費税の適格請求書等保存方式」(インボイス制度)により公益法人であるシルバー人材センター(以下「センター」という)の事業の運営が困難になると予想されることから、センターに対するインボイス制度の適用除外等を求める意見書を議会から政府関係機関に提出を要望するものである。

本委員会では、陳情書提出者である多良木町シルバー人材センター理事長及び同事務局長より陳情内容等の説明・意見聴取を行い委員会内での審議を行った。

センターは設立の趣旨である高齢者等の雇用安定や社会参加の促進・生きがいの充実・健康保持増進に加え、地域社会の活性化・医療費や介護費用の削減などに貢献されてきている。このインボイス制度を導入することで、収支相償が原則とされているセンターは新たな税負担により安定的な事業運営が維持できなくなる恐れがあるうえ、仮に消費税の徴収が会員や利用者へ転嫁されることがあれば会員や利用者の減少につながる恐れも考えられる。このことからセンター会員への配分金に対するインボイス制度適用除外等の措置を講ずるよう国に求めるべきと見解が一致したため採択とした。なお、本会議での採択後、政府関係機関に対する意見書提出についても可決された。





マイナポイント QR コード



豆ちしき

「マイナンバーカード」は便利かい!



多良子

「マイナンバーカード」ば作って何になつと?



球磨雄

「マイナンバーカード」は作ったな?

カードば作れば公的な身分証明にもなつし、利用申込みしとけば健康保険証としても使われて、色々便利になつとばい! また先じゃー運転免許証の機能も持つごとなるげなばい 😊



球磨雄



多良子

ポイントのもらわると話も聞いたとばつてん、何のポイントね?

マイナポイントていうて、キャッシュレス決済で使わるとポイントば最大で2万円相当分くらいやとげなばい!



球磨雄

でっちゃカード作っただけじゃもらわれんとばい! カード作成・保険証連携・口座登録の手続きと、ポイントの申請は別やとげな!



多良子

どぎゃんすればよかとね?

なんさま、マイナンバーカードば作ららば始まらんで! スマートフォンでっちゃ申請でくばつてん、「住民ほけん課」に行つて、よー聞いて手続きすればよかばい 😊



球磨雄



多良子

なんさまそんなら役場に行つてみらんばんね 😊

そもそもマイナンバーカードは公的な身分証明やら利便性を高めるため作つとばつてん、カードの普及率で国から町にくる交付税も多くなつげなばい! 自分がためにも、町んためにも皆で作つばい 😊



球磨雄

編集後記

「議会だより」の編集会議が、終わり印刷所に原稿をまわすと、いつもホツとする。

平成15年に初当選し「議会言葉」に戸惑いを感じていた。「決議・可決・議決・決定」同じような言葉でもそれぞれ「法的概念」が違う。「決まりました」でいいじゃないかと思つたものだ。

「豆ちしき」は町民の皆さんに「議会を身近に感じてもらうたい」という思いで、分かりにくい「議会言葉の「説明」や決議事項の「解説」をやさしく書くことと提案しそのまま自然に私の担当となつてしまった。これまでいっただれくらい書いてきたのだろうと調べてみると通算38回であった。少なくとも今期にあと2回書くとして、定例会議を年4回と考えると10年間書いてることになる。

今回も国家的施策の「マイナンバーカード」の説明を「伝わりやすく書きたい」という思いと同時に「作つていただきたい」との強い思いで当初の原稿から何度も書き直した。これからもこの編集会議で協議をし「豆ちしき」を親しみやすくわかりやすいものに書いていきたいと思つた。

(文責 林田俊策)

広報特別委員会構成

- ◎ 林田 俊策 中村 正徳
- 源嶋 たまみ 坂口 幸法
- 猪原 清 落合 健治